

平成24年度
台東区芸術文化支援制度対象企画

みっけるフェス

写真道場!!

in台東区2012
12.15.土曜日

浅草東洋館 18時開場
18時30分開演 20時45分終演

みつけたてほやほや1000枚の写真が連なり、動画になる。

凄腕たちの13作品を一挙初公開!!



アーティスト、落語家、写真家、音楽家、道場生が、挑む。

- 師範** **北川貴好** (美術作家)
- 出品者** **タノタイガ** / **蓮沼執太**
(美術作家) (音楽家)
- ヴィヴィアン佐藤** / **武田陽介**
(非建築家、アーティスト) (写真家)
- K.TETSURO+M.D.BINJI** / **成瀬つばさ**
(アーティストユニット) (リズムシ)作者)
- 林家彦いち** / **村上慧**
(落語家) (美術作家)

町を1日歩いて、その風景を約1,000枚撮影し、即日映像化、即発表をし続けている「30秒に一回みっける写真道場!!」が、美術作家・音楽家・落語家や映像作家など豪華ゲストや台東区の各道場から選出された道場生を迎え、下町・台東区を舞台に映像と音楽と街とがコラボレーションした日本初めてのフェスティバルを開催!!

入場料：当日/予約1,000円

予約方法：道場WEBサイトお申し込みフォームに必要事項をご記入ください

台東区芸術文化支援制度 www.mikkedojo.com

みっけるフェス

写真道場!!

in台東区2012 平成24年度台東区芸術文化支援制度対象企画 主催：30秒に一回みっける写真道場!!

町を一日歩きながら、朝から夜までおよそ30秒に一回被写体を見つけ、写真を撮り続けると約1,000枚になります。「30秒に一回みっける写真道場」は、当日撮られた約1,000枚の町の表情を、一コマ0.2秒の高速スライドショーで即日映像化し、好きな音をつけて発表会を行うワークショップです。この「みっけるフェス」は、7月より台東区内の各エリアで様々な展開してきた道場の集大成。第一部では各道場から選ばれた代表者が新作を発表！第二部では特別にアーティスト・音楽家・写真家・落語家などの実験的な試みを初披露！第三部ではライブ演奏とともに、師範と師範代の修行の成果となる新作上映も行います。台東区という下町をモチーフに、街と映像と音楽がコラボレーションする、日本初の大規模なフェスティバルがお笑いの殿堂「浅草東洋館」で行われます。

- 3つのプログラム**
- ① これまでの道場の優秀者の新作発表
 - ② アーティスト、写真家、落語家などのゲストによる台東区を素材にした作品発表
 - ③ 師範/師範代によるスペシャルプログラム



師範：北川貴好 (美術作家)

環境や建物自体に手を加え空間そのものを新しい風景へと変換させていく作品を制作している。2011年より、デジタルカメラを使った遊びから、30秒に一回みっける写真道場!!を始める。この道場(ワークショップ)では、街を見る個々の視点の違いを浮かび上げ、それを見せ合う事で、大量の写真の提示方法と街の魅力との様々な新しい関係を探る。今回のフェスでは、この遊びの実験的要素を鑑賞するレベルに押し上げるために台東区というモチーフを使って、道場参加者とゲストアーティスト、師範代とともに作り上げるべく奔走する。

【出品者】 ゲスト



タノタイガ (美術作家)

立体造形、映像、パフォーマンス等、多様な表現手法によって、記号性と媒体性を誇張した風刺的表現を行う。東日本大震災では自身のブログなどを通じボランティアを募り「タノンティア」と称して活動を行う。



蓮沼執太 (音楽家)

《蓮沼執太フィル/チーム》を組織して国内外のコンサート公演を行い、展示作品の発表や舞台作品を制作。また、映画、展覧会、CF音楽、舞台芸術、ファッションとあらゆるジャンルとのコラボレーションを展開する。



ヴィヴィアン佐藤 (非建築家、アーティスト)

非建築家、アーティスト、パーティイスト、ドラッグクイーン、文筆家、映画批評家と様々な顔を持つ。ジャンルを横断していき独自の美意識と哲学で「トーキョー」と「現代」を乗りこなす。



武田陽介 (写真家)

ストレート・フォトグラフィーでありながら、抽象絵画のような構図や平面性を兼ね備え、それゆえ日常の雑景からやや遊離したシュールでクールな雰囲気と評価されている。



K.TETSURO+M.D.BINJI (アーティストユニット)

既成品を用いたインスタレーション/コラージュ/写真など多様なメディアを用いて作品制作を行うアーティストと建築プランニング/プレゼンテーションを模型製作から映像撮影まで幅広くサポートするコミュニケーションツールメイカーのユニット。

成瀬つばさ (リズムシ)作者)

音大卒の美大院修了。サウンド&メディアアートの分野で研究・創作活動を行う。代表作であるiPhoneアプリ「リズムシシリーズ」のダウンロード数は総計300万を超え、グッズ展開もされている。

林家彦いち (落語家)

寄席の高座以外に、日常生活でのふとした事、違和感などを思いのままに喋りまくる「喋り倒し」を定期的に開催。囃子家だからこそ撮れる寄席の芸人や楽屋風景写真を撮った「楽屋顔」を出版。

村上慧 (美術作家/浅草道場ゲスト)

浅草の共同アトリエ兼住居「空鼠」のメンバー。今回、「雷門」をモチーフに作品を発表。

みっける写真道場!! 出演者

師範代：奥中章人

元・美術館や福祉施設の体感系美術遊びインストラクター。人と物事、出来事との狭間に内在するダイナミズムとその関係性、相互作用性を知覚的に解釈できる立体・空間作品を制作。

開催日：2012年12月15日(土)
時間：18時開場 18時30分開演 20時45分終演
会場：浅草東洋館
(〒111-0032 東京都台東区浅草1-43-12)
入場料：当日/予約1,000円
問い合わせ：Mail: mikkedojo@gmail.com / Tel: 080-4771-7629 (北川)

予約方法：道場WEBサイトお申し込みフォームに必要事項をご記入ください。

www.mikkedojo.com



音師：天野光太郎
ギタリスト。
ギターを流して演奏するのが趣味。

各道場選出者

- 高田 洋義 (谷中道場代表/歩いて地図を描いていきます)
- 反田 雄大 (谷中道場代表/尺八も演奏)
- 小菅 純 (下谷神社代表/勤務先周辺が撮影地)

「30秒に一回みっける写真道場!!」

これまでの開催地

- 台東(花火大会、谷中、下谷神社、浅草)、雑司ヶ谷/東京
此花、江之子島/大阪、鹿児島、庄原/広島
黄金町/横浜、古川/青森

台東区芸術文化支援制度

